

## ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

## 1. 学校概要

学校名 横浜市立永田台小学校

種別  保育園・幼稚園      小学校      小中一貫教育  
 中学校      高等学校      中等高等学校  
 教員養成      技術/職業教育  
 その他 (    )

住所 〒232-0075

横浜市南区永田みなみ台6-1

Website: <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nagatadai/>

児童生徒数：男子 \_\_\_\_\_ 名     女子 \_\_\_\_\_ 名     合計 476 名  
児童・生徒の年齢     6 歳～ 12 歳

## 2. 担当者

## 3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( いのち    )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

共生：命のつながり教育（ESDの推進）

- ・ 系統的な年間学習計画・関連的・総合的な学びの創出
  - ・ 気づきを育てる・かかわり方を学ぶ→教育活動全体を通して
  - ・ 突き抜ける学びで 意識・行動の変容 すぐに実行に移さず、調べ考えさせる
  - ・ **三つのケアの視点で実践する「命の授業」→カリキュラムのベースとして全校展開**
  - ・ 社会性と自尊感情を培うエコプロダクツ展 出展・参加
  - ・ 関わりを学び人間関係を築くYPアセスメント（横浜プログラム）
  - ・ 真に役立つ安全教育・防災教育 学校・家庭・地域の連帯
  - ・ ユネスコスクールネットワークの構築 気仙沼との交流 ユネスコスクールパートナーシップ

授業への参加（文部科学省）

共に生きるための基盤 ～命は、全てにつながる～

- ・ あいさつを大切にすること
- ・ 聞く力、話す力をつける
- ・ 時間について考える
- ・ 思いやりの心
- ・ きれいな学校、きれいな地域

学校として取り組むことに意味がある＝教育課程に明確に位置付ける

自分のことだけでなく、人のことも考えて 今のことだけでなく、将来のことも考えて

つながり～幼保小中高大までを考えて、そして、市民として生き抜くために、多くの人と関わる。

1年 「命は かかわりあいながら つながっている」花の栽培

2年 「命の つながりを かんじて」 モルモットと野菜 命のアサガオ

3年 「地域と共に」 ～地域の環境と津谷小ヒマワリ～

4年 「共に生きる 防災教育」

5年 「支えあう人」～米・田んぼを通して～ 認知症キッズサポーター

6年 「なりたい自分になるために」 自尊感情を高める

個別級「ドングリプロジェクト」 被災地の森にドングリを 気仙沼との交流

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用  ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）  CD-ROM  写真
- その他（ ）